

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度	平成13年度～	根拠法令・例規等	
総合計画	大項目	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	
	中項目	基本計画	08	快適な生活が送れるまち	
	小項目	施策	37	地域情報化の推進	
事務事業名		04	ネットワーク維持事業		このシート作成に要した時間 2.0 時間

事業の目的		Plan
対象 (誰・何に対して)	備前市情報ネットワーク (市内の行政施設や学校を接続した公共ネットワーク) を利用したサービスを受ける市民や、ネットワークを利用する児童、生徒 (狭義的には市役所、学校等)	
目的 (何のために)	市情報ネットワークの安定稼働の堅持	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	市情報ネットワークの安定稼働	

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するための実施した事業	細事業名	ネットワーク維持業務	市情報ネットワークの安定稼働のため、通信機器の定期保守を行った。	◎
	通称	通称	市情報ネットワークをインターネットに接続するため、プロバイダ契約を行った。また、公共施設にネットワークを構築するため、通信事業者の通信サービスを利用した。	◎
	光ファイバ保険		外来の事故によって市情報ネットワークの光ファイバに生じた損害に対応するため保険に加入した。	▲
	自設線保守業務 (電子自治体推進協議会)		市情報ネットワークの光ファイバの支障移転や保守点検を行った。	○
	光ファイバ電柱共架料等		市情報ネットワークの光ファイバを電力柱等に共架しているため、共架料の支払業務を行った。	○

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	10,922	14,538	18,432
	必要人員	人	0.14人	0.30人	0.20人
	費用計	千円	12,097	16,956	19,528
財源	国県支出金				
	受益者負担		82	89	105
	繰入金				
一般財源	市債				
	その他 (支障移転補償金)			273	
	一般財源		12,015	16,867	19,150
受益者負担比率	%	0.7%	0.5%	0.5%	
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	ネットワーク異常停止件数	説明	市情報ネットワークの異常停止の発生件数		
	結果指標量	件	2	1	0
	対前年比	%	-	50.0%	0.0%
	活動コスト	円	12,097,000	16,956,000	19,528,000
単位当たりコスト		6,048,500	16,956,000	#DIV/0!	

事業の成果					
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
トラブル発生回数	目標値 (A)	0	0	0	0
	実績値 (B)	2	1	0	到達目標値
	達成率 (B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
成果指標設定の考え方・式や説明					
情報ネットワークでのトラブル発生回数 (ネットワーク全体規模の異常停止回数。島ハブのような小さなトラブルは除く)					

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法 (派遣・委託含) を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている		有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		B

進行年度 (H26年度) の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	市情報ネットワークの安定稼働のための取組みを行う。ネットワークの外部接続の安定稼働のため、岡山情報ハイウェイの接続拠点の冗長化を図る。						

総合評価		総合評価
ネットワークは、財務会計等、行政運営や学校運営に欠かせない基盤である。基幹業務にも影響を及ぼすため、安定稼働の堅持は最優先されるべきものであり、日常的なメンテナンスやネットワークの冗長化等により対応していく。		総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	引き続き市情報ネットワークの安定稼働のための取組みを行う。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しな